

たちあらい

議会だより

No.182

令和6年
3月定例会

特集

新年度予算

くわしくは

議会報告会で



第14回議会報告会

5月17日(金) 午後7時

大刀洗・南部コミュニティセンター

5月18日(土) 午後2時

菊池・就業改善センター

5月28日(火) 午後7時

本郷・ふれあいセンター

5月29日(水) 午後7時

大堰交流センター

<http://www.town.tachiarai.fukuoka.jp/gikai/>

大刀洗町議会

検索



ギカイの視点①

1 一般会計の予算はほぼ前年並み

一般会計の当初予算は約89億円で、昨年とほぼ同じ水準となりました。

コロナ対応が一段落し、関連の予算が減少したいっぽう、災害対策や校区センターの補修などの工事が増加しています。

2 引き続き防災や子育て支援に重点

7年間、ほぼ毎年のように豪雨や浸水の被害が出ており、河川やため池などの改修に予算がつけられています。また、18歳までの医療費助成や給食費補助、保育料の軽減など、子育て世代への支援も続けられます。

3 今年度もふるさと寄附金を活用

全国の皆さんから寄せられたふるさと納税の積み立てが約24億円あり、昨年度につづき約5億円を取り崩してさまざまな事業にあてます。医療費や給食費の補助もこの財源を活用しています。

4 住民意見や議会での議論をもとに審議

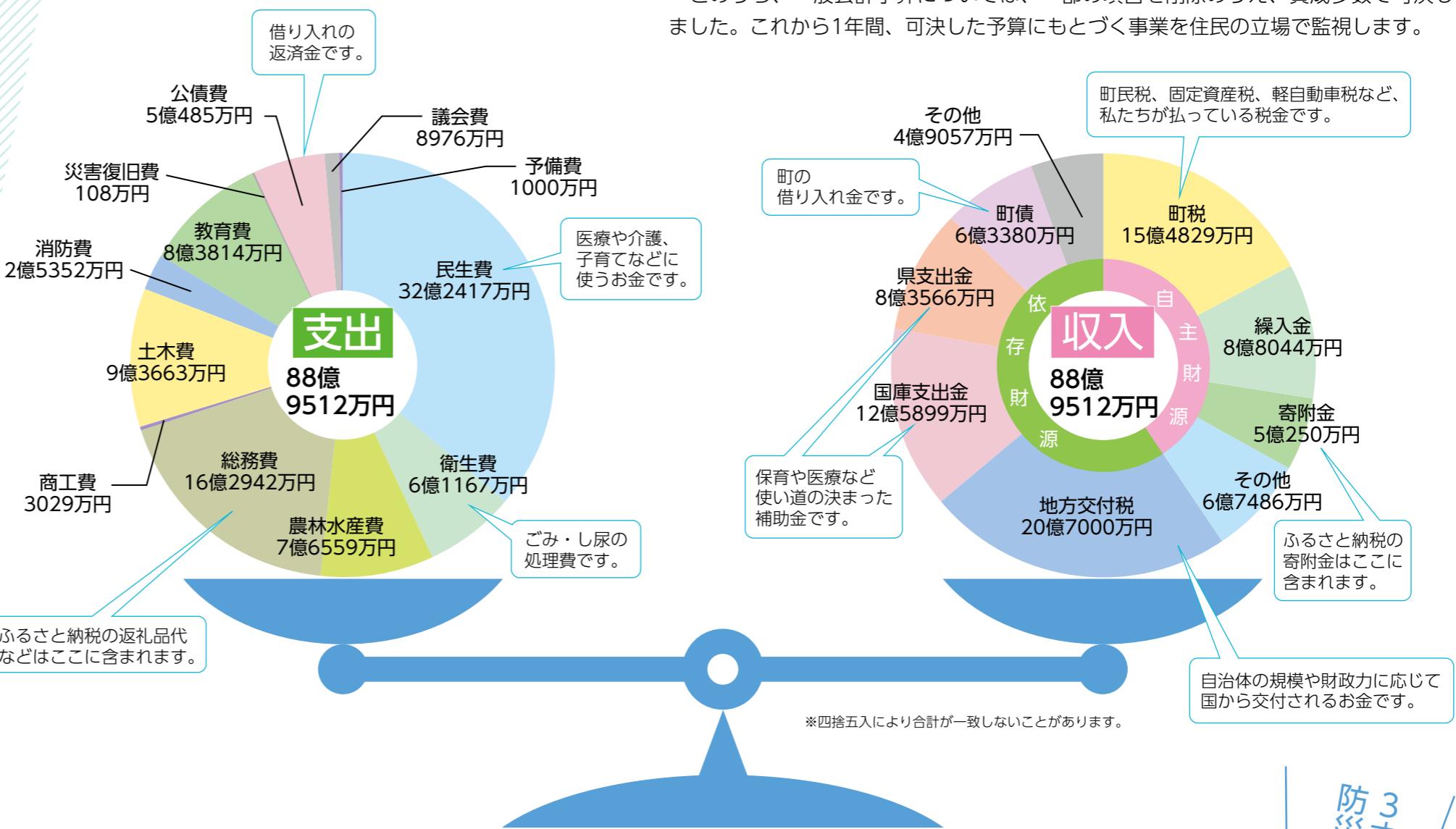
議会として、議会報告会で寄せられたご意見や団体との意見交換、予算・決算委員会での質疑を踏まえ、住民の利益になる予算か、議会の提言は生かされたかなど広い角度から予算を審査しました。

住民の目線で
予算をチェック

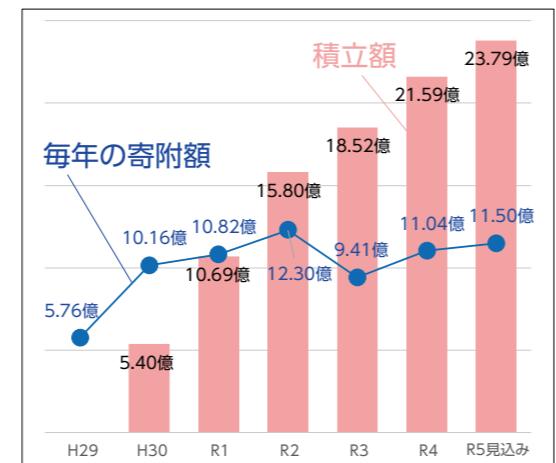


高橋議長

6名の新人議員にとって初めての当初予算審議となりました。意見が交わされました。議論を踏まえ、一部を修正して決しましたので、くわしくは本文をご覧ください。

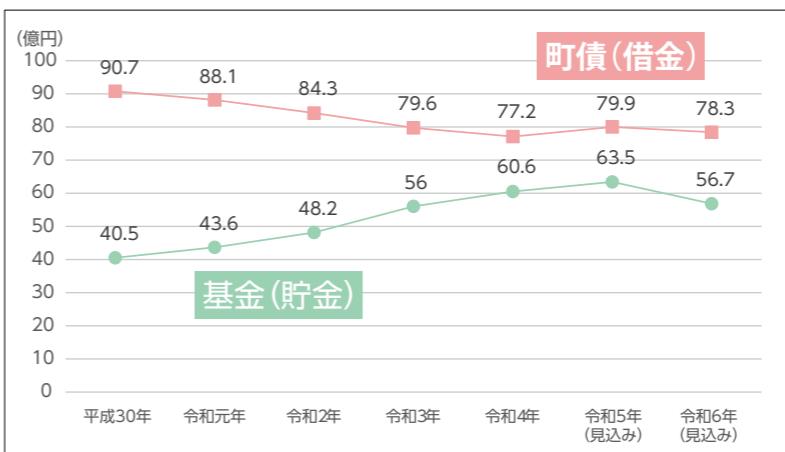


ふるさと応援寄附金の推移



給食費、医療費助成などの子育て支援や、ドリームセンター照明改修工事など105の事業で活用予定です。

貯金と借金の状況



6年度は、ため池浚渫や排水ポンプ、校区センター改修工事などで借り入れが予定されています。

3本柱と
防災・交通に注力



中山町長

2期目の町政を担うことになりました。これからも対話を大切に、財政の健全化と子育て・教育支援、健康づくり、地域づくりの3本柱をはじめ、防災力強化や交通対策にも重点的に取り組みます。

ギカイの視点③

三原城址の土地買収費を削除して可決

予算委員会では、三原城址の土地買収費の一部となる3000万円を削除のうえ、その他の予算は賛成多数で可決しました。

おもな意見

- ・事業目的や根拠が不透明
- ・土地や建物の評価が定まらない中での買収は時期尚早ではないか
- ・開発公社に対して、活用計画などを出させるべき
- ・財源内訳も間違っている

議会から4点の意見

そのほかの予算は可決しましたが、全体として、以下の点に留意して予算を執行するよう注文しました。

- 1 引き続き予算書や書類に誤りが見受けられるので、チェック体制の強化を。
- 2 資源回収ステーションや三原城址などは、中長期的な計画を策定し、住民や議会へ報告すること。
- 3 新規、継続を問わず、事業の目標を明確にし適正に管理すること。各種の支援、助成制度を住民へ周知すること。
- 4 中長期的な事業は再評価など検証をおこなうこと。



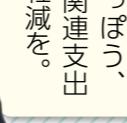
野瀬予算委員長

修正案賛成、原案反対



平山議員

修正案に賛成



平田議員

議会から報告会でくわしくは

三原城址の土地を買収

認
め
ず

3000万円

現在発掘中の三原城址と宅地について、町から3000万円を土地開発公社に貸し付け、公社の6000万円とあわせて買収を図ります。



のりあい定額タクシー

620万円



5年度につづき社会実験を継続します。6年度はタクシー事業者への配車に関する経費などが追加されています。

さまざまな課題を重層的に支援

1027万円

高齢者、障がい者、ヤングケアラーや引きこもり、生活困窮といった福祉課題を複合的に抱えている人に対し、行政の担当が連携し支援をおこないます。

窓口の対応を改革

1億1038万円



住民と行政との接点をデジタル化することで「書かないワンストップ窓口」などを目指します。

第14回議会報告会

- ・みんなのご意見を聞き、議会へ持ち帰って対応を検討します
- ・重点項目は町長にも要望し、ご意見を町政に生かすよう努めます



5月17日(金) 午後7時

大刀洗・南部コミュニティセンター

5月28日(火) 午後7時

本郷・ふれあいセンター

5月18日(土) 午後2時

菊池・就業改善センター

5月29日(水) 午後7時

大堰交流センター



まつもと てるゆき
松本 照行 議員

早急な冠水対策を

町長 排水ポンプなどを整備

課長 菊池校区の内水氾濫の対策は。
議員 冠水の量や時間の短縮につなげる対策を行っている。やまだい裏は側溝の整備、ワンドアラ

町長 ため池は地元との協定により、事前に水門操作を行つてもう。調節池は河川水位の上昇時に一部分下がった堤防から越流させ、排水は人的操作の必要がないフラップゲートを予定している。



進行中の調節池工事（高樋）

町長 ダーとして防災意識を高める役割。

議員 防災士に求める役割は。

放課後のあそび場整備を

教育長 現在のところ設置は考えていない

議員 学校から距離のある地域にあそび場整備の方針を立てられないか。またランドセルを置いたまま校庭を利用する放課後そび場はできないか。

議員のつぶやき
は、親子・みんなが遊び集える場所が近くにほしい。

教育長 現在は設置の予定はない。学童保育などについては校庭を活用して遊んだりしている場合もあるが、必要に応じて大人がルールなどを整理しながら管理しているので、校庭を活用したあそび場づくりを積極的に行う予定はない。

町長 予防接種は、予防接種法にもとづき町が主体となって実施している。帯状疱疹ワクチンは、接種対象となる50歳以上の住民が多いため、町単独での助成は難しい。国・県に定期接種化を希望するともに、助成している市町村の状況を調査したい。

町長 予防接種法にもとづき予防接種に対する町の考えは。帯状疱疹ワクチンは約2万円と高額で、2回の接種が必要なため助成できないか。

議員 町の考えは。帯状疱疹ワクチン接種は約2万円と高額で、2回の接種が必要なため助成できないか。

議員 4月からコロナワクチンが任意接種となるが、対応は。

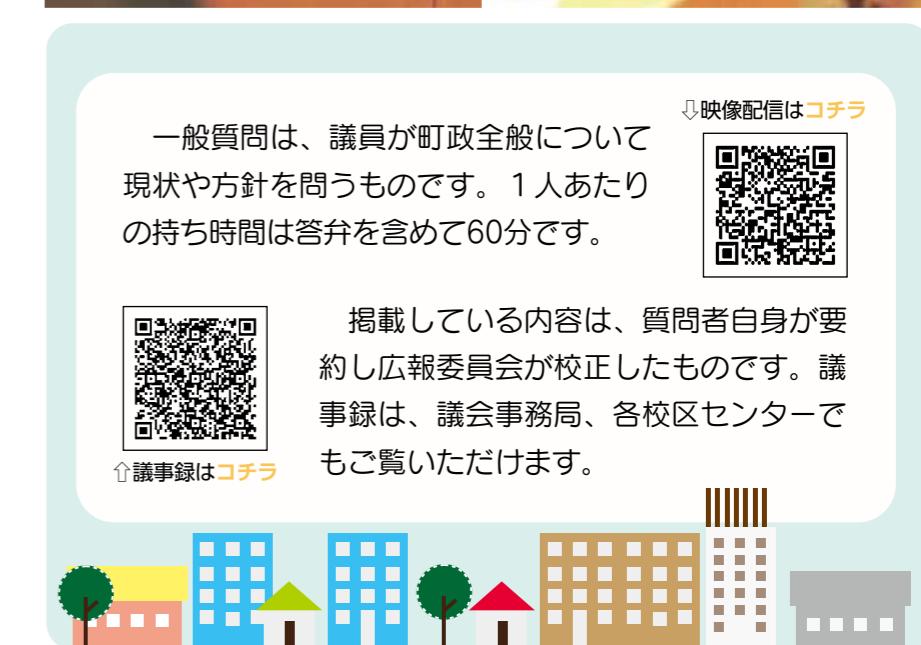
議員のつぶやき
小・中学校の不登校児は1月末現在で57名。こども自立サポートセンターの支援に期待したい。

課長 コロナワクチンの接種には7千円の費用が必要となるが、町の補助により自己負担額は軽減する予定である。

公約の家庭センターや農業振興は

町長 6年度に実現に努める

ひらた やすお
平田 康雄 議員



一般質問は、議員が町政全般について現状や方針を問うものです。1人あたりの持ち時間は答弁を含めて60分です。



掲載している内容は、質問者自身が要約し広報委員会が校正したものです。議事録は、議会事務局、各校区センターでもご覧いただけます。





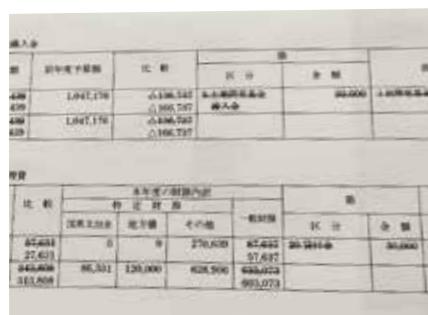
基本的な実務が
できていないのでは

町長 研修や組織的な対応を検討

ひらやま けんじ
平山 賢治 議員



議案は担当課が作成し、総務課を経て裁している。時間の違いが発生しており、思い込みなどの違いが発生しており、総務研修や分担の見直的な対応などを検討



当初予算でも修正案が可決

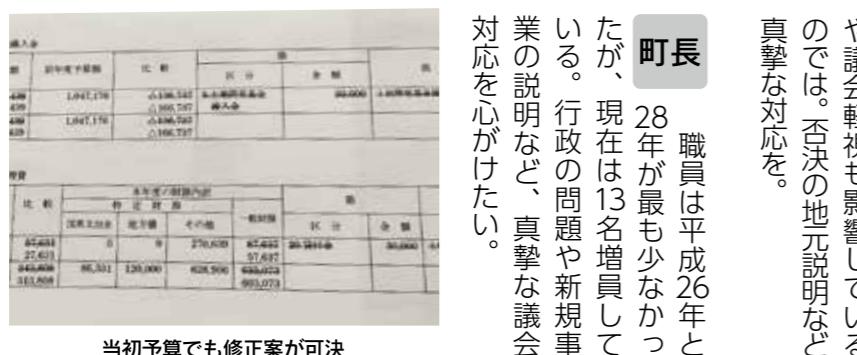


町長 解体の補助や利活用
を進めたい



ライドシェアへどう対応

のせ しげたか
野瀬 繁隆 議員



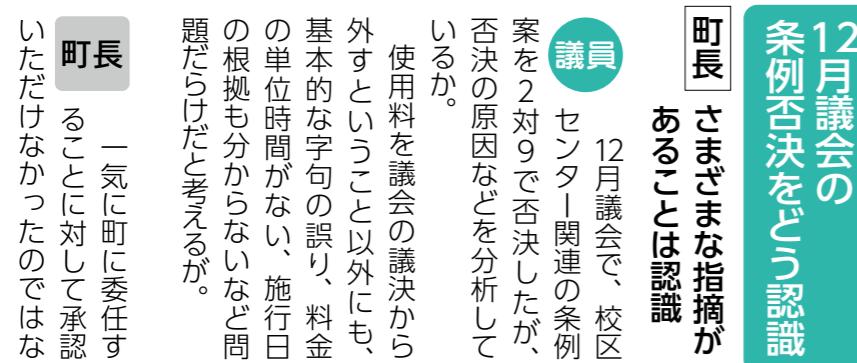
や説明轉被せ景響していな
のでは。否決の地元説明など
真摯な対応を。



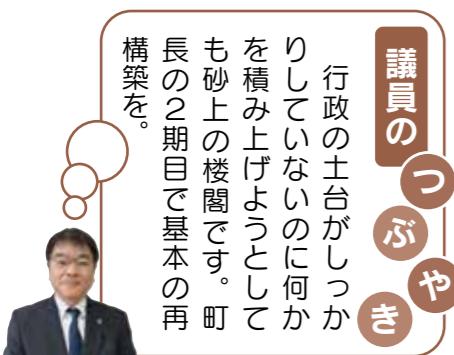
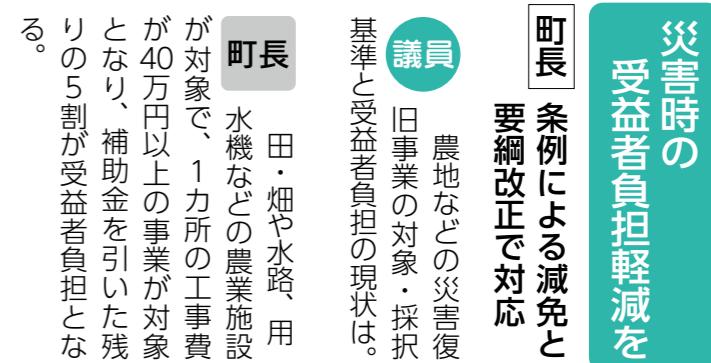
不良家屋の解体補助も行っている



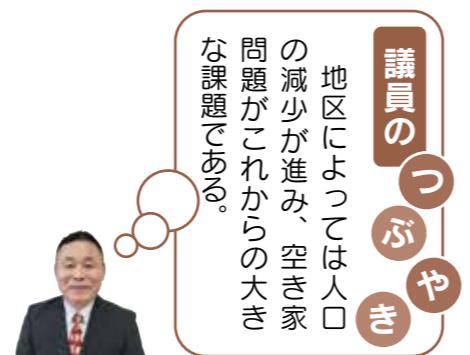
ニーズに対応して利用促進



課長	課長
<p>希望する物件が登録され、町が実施している空き家バンクとは、実績はどうか。</p>	<p>空き家をリリフォームして移住希望者を募るなども考えられるが、</p>

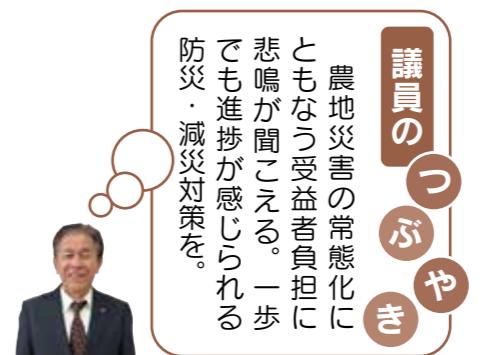


承知しております。今後の行政運営に生かしたい。



田の開拓として植樹でござな
いか。

町長 おき家については、民間での売買や賃貸を推進することが主流と認識している。新築のアパートや戸建ての分譲は早く埋まるが、空き家では埋まりづらい地域があるので、対策は今後の課題と思つ。



<p>体育館へ空調機の設置を (平田議員)</p> <p>答 調査中</p> <p>設置済みの他自治体を調査中。費用なども業者に見積もりを依頼するなどしている。</p>	<p>防犯カメラの設置を (平田議員)</p> <p>答 対応中</p> <p>役場駐車場や校区センターなど、町が管理する施設に防犯カメラを設置できないか。</p>
---	---

どうなつた あの質問は



一般質問で、町長が「検討する」と回答した内容について、質問者は次の定例会までに検討状況の報告を求めることができます。



モニターさんと 意見交換

最近の一般質問は聞きこたがあります。「言っても変わらない」とではなく、積極的に発言していくべきことです。

本会議で議会モニターの意見も踏まえた発言があり、有意義な意見交換になつていゐると思います。

3月定例会の感想を活発に意見交換しました。ご意見は議会運営や政策提言に生かすよう一同がんばります。

これにて、4期目のモニターリングたちは任期満了となります。2年間ありがとうございました。

このほかに

1月29日に公民館サークル「座・たちあらい楽集塾」の皆さんとも意見交換しました。

議会の委員会が傍聴できること
はあまり知られていません。議論
のテーマが事前に分かれれば傍聴も
増えるのではないかでしょうか。

校区の自主防災会は、おもに地域の役員さんで構成されていますが、せっかくなら防災士にも構成員になつてもうつては。

町行事に外国人の 参加を促しては

町長 意義ある
取り組みと考える



やすまる しんいちろう
安丸 真一郎 議員

議員	町長	議員
5年12月末で58 2名となつてゐる。	この現状は、 町内在住の外国人	くが。 習慣の違いから近 所とのトラブルもあると聞

共生社会実現に
向けて、ドリーム
まつりなど町の行事に参加
を促してはどうか。

日本の農業や多くの
産業を支える外国人と
の共生社会は、災害に
備えるまちづくりのた
めにも急務です。

☆このほかに、役場窓口サービス向上と庁舎の環境整備について質問しました。

広報委員会

多様な広報手段の活用を学ぶ

11/22 岡山県美咲町、津山市における先進的な活動内容を調査しました。両議会とも、議員による議会紹介の動画配信や出前懇談会、小中高校、大学生など多様な世代との政策議論など、多様な広報・広聴手段が実践され、住民意見の聞き取りや行政への政策提言に生かされていました。

大刀洗町でも6年度にホームページのリニューアルが予定されており、議会としても会議案内や公開情報の充実、動画やアンケートの活用などを1年かけて検討する予定です。



美咲町にて、メディアミックスの研修

住民の皆さんとの情報交換として、若い世代との交流やホームページ、動画など、多様な広報手段の活用に取り組みます。

平山委員長

視察を受け入れました



杵築市議会のみなさんと

議会の広報活動について、全国からの視察を受け入れ、活発に意見交換しています。

1/22 兵庫県猪名川町

1/24 愛媛県松前町

1/25 佐賀県基山町

2/8 筑後市(講師派遣)

2/9 大分県杵築市

2/13 熊本県芦北町

これまでの受け入れ実績はコチラ ➡



全国議会広報コンクール

第4位

全国町村議長会が主催する議会広報コンクール(応募300紙)で、たちあらい議会により178号が第4位に入賞しました。平成27年から9年連続のベスト10入りです。

今後とも住民の皆さんとの情報共有の重要なツールとして充実を心がけます。



入賞した178号です



総務文教厚生委員会

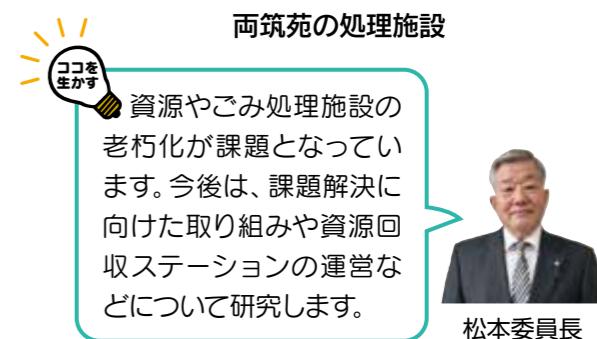
資源やし尿の処理状況は

1/22 ごみ減量化とサンポートの今後について、住民課から説明を受けました。現在、ごみの減量や資源化が求められており、本町では月1回の不燃物回収に加え、校区センターで資源回収ステーションを試行しています。



両筑苑の処理施設

2/5 サンポート、三輪産業、両筑苑(し尿処理)を訪問し調査しました。サンポートは施設の稼働から20年、両筑苑は40年が経過し老朽化が進んでおり、施設の更新に向けた検討が必要とのことでした。三輪産業では、資源ごみの分別について説明を受けました。



資源やごみ処理施設の老朽化が課題となっています。今後は、課題解決に向けた取り組みや資源回収ステーションの運営などについて研究します。

松本委員長

建設経済委員会

冠水対策の現場などを調査

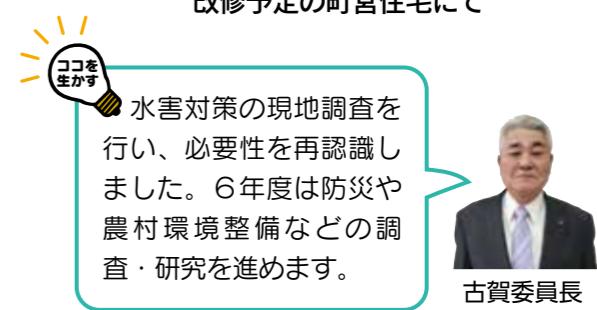
1/29 防災無線の活用状況について説明を受けたあと、役場内の無線設備を確認しました。



改修予定の町営住宅にて

2/15 6年度に実施予定の町営住宅改修、床島地区の冠水対策や高樋設備中の調節池を調査し、事業見通しなどの説明を受けました。

● 防災・減災に対応できる措置とは
緊急の課題である防災・減災対策のため、地方単独事業を全国レベルで早急に進めるよう創設された緊急防災・減災事業債が活用できる。国による措置率は70%。



水害対策の現地調査を行い、必要性を再認識しました。6年度は防災や農村環境整備などの調査・研究を進めます。

古賀委員長



多様な世代が集える 運動施設を



富多 佐田 拓海さん(19歳)

最近の夢はなんですか。

A

Q

専門学校でスポーツトレーナーコースを専攻しています。毎日西鉄甘木線で博多の学校に通っています。小学校2年生から現在まで、サッカーチームに所属し体を動かしています。将来の夢や目標は。

A Q

18歳になり選挙権を得ましたが。選挙には県議選、町議選の2回行きました。小さいころに親に連れられて投票所に行つたことがあります。抵抗なく投票できました。候補者を選ぶときは、私たちの長い将来を考えてくれる人をと、比較的若い方を選ぶことが多いです。

大刀洗町についてひとこと。

A

スポーツに限らず、多くの方の健康づくりや軽い運動、フィットネスに興味があります。また、高齢者の方の健康維持も社会的な責務です。大刀洗町でも、フィットネスジムや、だれでも気軽に運動できる公園がもつと町内にあれば、小学生から高齢の方まで、多様な世代が交流できる場にもなるのではないかと思います。

技術の進歩で日々変化する世の中、政治も長期的な展望で将来像を描かないといけませんね。



聞き手から
(平山)

●発行／大刀洗町議会 ●編集／議会広報委員会
 ●発行責任者／高橋直也 ●印刷／井上紙工印刷（株）

□インターネット配信やってます



ここをクリック

パソコンやタブレット、スマートフォンからもご覧いただけます

編集後記

委 委 委 委 委 委 委 員 員 員 員 員 員 員
 員 員 員 員 員 員 員 員 員 員 員 員 員 員 員
 白 平 中 大 平 根 田 村 石 山 美 康 龍 賢 穂 雄 博 純 治
 (中村)

広 報 委 員 長 副 委 員 長 意見をお寄せいただければ幸
 が、今後も住民生活での編集を
 心がけますので、恐懼のないじ
 いです。

次回定例会の予定

6月7日(金)～
14日(金)

一般質問

6月10日(月)、11日(火)

お問い合わせ
 ☎77-4112(議会事務局)



議会 Facebookも
更新中



QRコードから
アクセス

